

新型コロナウイルス ワクチンの接種について

令和3年4月以降、高齢者（令和3年度中に65歳以上になる方）から順次ワクチン接種を開始する予定です。対象の方には、令和3年3月下旬以降、年齢順に接種券を発送します。

ワクチン接種に関する最新の情報は、横浜市ウェブページまたは厚生労働省ウェブページをご確認ください。

[横浜市 新型コロナワクチン](#) [検索](#)



スムーズな予約・接種のため 高齢者向けに段階的に接種券を発送します

※3月下旬から80歳以上の方へ発送を開始します。
 ※4月中旬までに全ての65歳以上の方へ順次発送します。
 ※高齢者以外の方の接種時期は、確定次第、順次お知らせする予定です。(令和3年2月10日現在)

【接種費用】 無料

【接種会場】 18区の公会堂・スポーツセンター等に集団接種会場を設置予定のほか、病院・診療所等での接種についても実施に向けて調整中です（会場の詳細は、市ウェブページ等でお知らせします）。

※高齢者施設等に入所・入居している方は、主に施設での接種を予定しています。
 ※集団接種会場にご来場の際は、公共交通機関のご利用をお願いします。

ワクチン接種に関するお問合せ（令和3年3月1日から）

☎0120-045070（9時～19時 土日曜、祝・休日含む）
FAX:050-3588-7191 ※耳の不自由な方のお問合せ用FAX番号です。

【接種までの流れ】

1 接種券を受け取る

2 接種する日時・場所を予約する

接種には予約が必要です。スマートフォン・パソコンまたは電話から予約できます。予約サイトのURLや予約センターの電話番号は、接種券に同封されているご案内に記載されています。

3 ワクチン接種を受ける（4月以降）

同じ種類のワクチンを一定の期間を空けて2回受ける必要があります。

ワクチン接種を受けるにはご本人の同意が必要です。既往症や病気などの理由により、接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談のうえ、ワクチン接種を受けるかご検討ください。

横浜市の新型コロナの
お問い合わせ窓口

24時間受付

横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター(帰国者・接触者相談センター)
☎550-5530 **☎846-0500**

「広報よこはま」に掲載しているイベントは、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催しています。参加時は主催者の指示の下、感染症対策にご協力をお願いします。

皆様と新たな一歩を踏み出していくために

ダイヤモンド・プリンセス号の入港から1年余り、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の困難を、横浜市は皆様と力を合わせて乗り越えてきました。今も、最前線にいる医療機関の皆様をはじめ、救急や保健所などの関係機関が連携し、持てる力を最大限発揮して、対応にあたってください。そして、外出自粛や時短営業など市民、事業者の皆様のごこれまでのご尽力が、新規感染者数の減少に確実に繋がっています。心より感謝申し上げます。

コロナとの闘いに打ち勝つ決め手となりうるのが、ワクチンです。ワクチン接種の円滑な実施に向けて、特別チームを編成し、まず65歳以上の皆様を対象に順次、接種券の郵送を開始できるよう準備を進めています。また、3月から



横浜市長
林 文子

ワクチン接種専用のコールセンターを開設します。市民の皆様のお守りするため、かつてない規模のワクチン接種に、横浜市の総力を挙げて着実に取り組んでいきます。

1月末に、総額2兆73億円となる令和3年度予算案を発表しました。これまでにない厳しい財政状況の中、何としても市民の皆様のお守りし、経済を力強く再生したい、そして横浜の将来の成長につなげていく、そうした思いを込め、このたびの予算を編成いたしました。

コロナを収束させていくためには、今後も、皆様一人おひとりの感染症対策が欠かせません。春を迎え、歓迎会や卒業旅行などの機会が増えますが、ご自身、そして大切な方を守るためにも、緊急事態宣言が解除されるまでは、お控えください。

横浜に暮らす全ての皆様に、将来に明るい希望を感じていただき、横浜経済を力強く再生させていくという強い決意のもと、引き続き全力を尽くしてまいります。新たな一歩を踏み出していくため、ご一緒に取り組んでまいりましょう。

3月号は、2月10日時点の情報に基づき作成しています。

区役所の開庁時間

○平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）。※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
 ○毎月第2・4土曜日9時～12時（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）。

各種手続・窓口案内・市営交通の案内など〈毎日8時～21時〉

横浜市コールセンター callcenter@city.yokohama.jp
 市政へのご提案は、「市民からの提案」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて区役所へ。
☎664-2525 **FAX:664-2828**

横浜市データ(2020年9月1日現在)

人口：3,757,630人
 世帯数：1,731,071世帯
 ※国勢調査の結果が発表され次第、更新します（区の人口と世帯数も同様）



ウェブページから広報よこはま市版・各区版を閲覧できます。

[広報よこはま](#) [検索](#)

広報
テレビ
番組



tvk
土 18:00～



ケーブル
テレビ各局

広報
ラジオ
番組

YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ 日 9:30～10:00
 ようこそ横浜 ニッポン放送 火 10:43～10:48頃
 横浜流儀(ハムスタイル) 文化放送 土 6:50～7:00
 ホッと横浜 ラジオ日本 木・金 16:30～16:35

季刊誌



市役所市民情報センター、
 県内・都内の書店ほかで販売



令和3年度 予算案をまとめました

新型コロナウイルス感染症の拡大が、市民生活や経済活動に大きな影響を与えている現状を踏まえ、「市民の命と医療を守り、市民に寄り添い、市内経済を再生し、そして更なる飛躍につなげる」ことに重点をおき、予算案をまとめました。

会計別予算

会計名	令和3年度予算	令和2年度予算	対前年度伸び率
一般会計	2兆73億円	1兆7,400億円	15.4%
特別会計	1兆3,013億円	1兆2,697億円	2.5%
公営企業会計	5,934億円	5,963億円	▲0.5%
総計	3兆9,020億円	3兆6,060億円	8.2%

※3年度予算規模に顕著な影響を及ぼす全額特定財源の3事業(新型コロナウイルスワクチン接種事業、(一財)横浜市道路建設事業団関連支出、中小企業制度融資事業)を除いた場合の一般会計の予算額は1兆7,737億円、実質的な伸び率は1.9%となっています。総計では、3兆6,684億円、同1.7%となっています。

令和3年度の主要施策

◆暮らし・経済対策の取組

詳しくは3ページ参照

◆「中期4か年計画2018～2021」の6つの戦略の枠組みによる主な取組

力強い経済成長と文化芸術創造都市の実現

- 戦略的な企業誘致とイノベーション創出
- 横浜らしい特色のある芸術フェスティバルの開催

花と緑にあふれる環境先進都市

- グリーン成長につながる2050年の脱炭素社会実現に向けた取組の推進

超高齢社会への挑戦

- 特別養護老人ホームの整備
 - 介護人材の確保に向けた取組の推進
- #### 人が、企業が集い躍動するまちづくり
- 通学路等の安全確保、踏切安全対策の推進
 - IR(統合型リゾート)の推進

未来を創る多様な人づくり

- 小児医療費の助成
- 保育・幼児教育の充実
- 中学校給食(デリバリー型)の実施

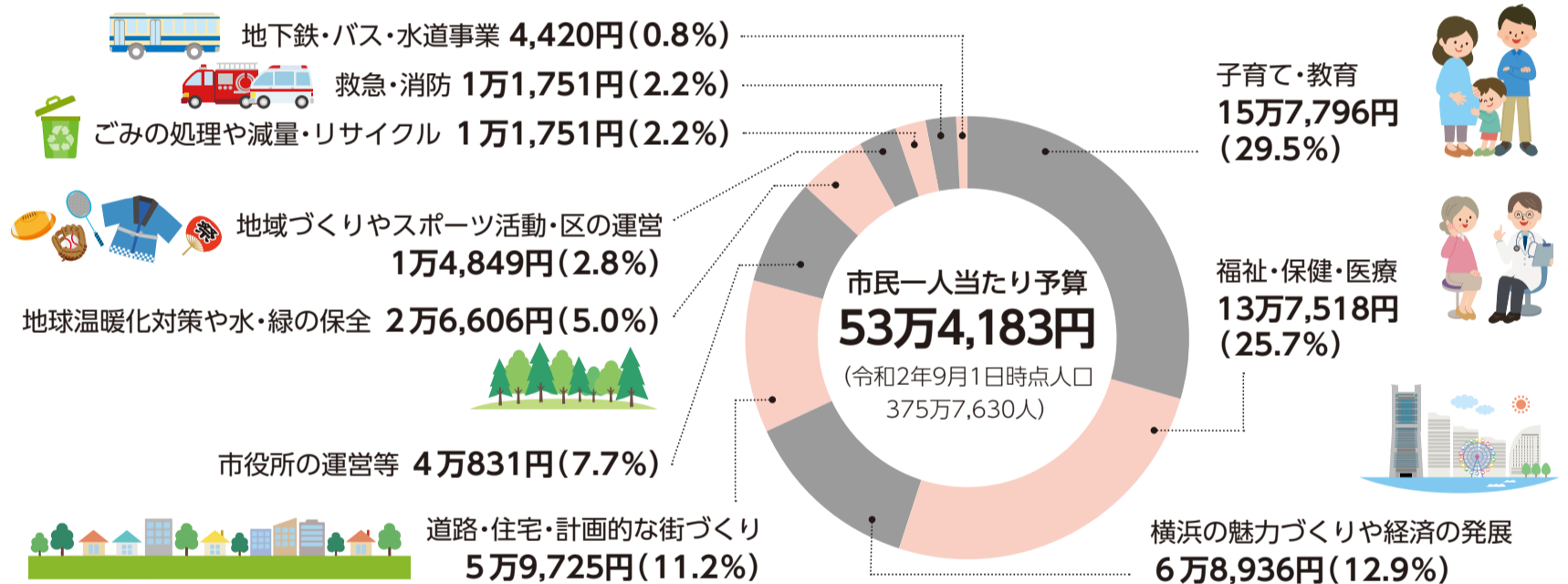
未来を創る強靱な都市づくり

- 局地的な大雨等への対策の推進
- 道路の無電柱化の推進

◆デジタル化の推進

- 戸籍課関係証明書のオンライン申請導入
- 保育所入所事務等における先端技術の導入

市民一人当たり予算の使いみち(一般会計)



市役所一丸となって財源をねん出(財源確保の取組)

感染症の影響により、歳入の中心を占める市税は令和2年度から減収に転じ、3年度は過去最大となる488億円の減収が見込まれます。そのため、市民生活や市内経済に支障が生じないように、3年度予算編成では、例年以上に「徹底した事務事業の見直し」や、「さらなる赤字地方債(コロナ対策)の活用」、「臨時的な基金の取り崩し」などにより財源を確保しました。

市民生活や市内経済への影響に 配慮しながら徹底した事務事業の 見直しを行いました

コロナ禍の社会環境の大きな変化を踏まえ、職員一人ひとりが、全庁的な事務事業の見直し方針を理解して、より一層の効率的・効果的な行政運営の実現に向け、2年度の途中からさらに強化した徹底した見直しを行いました。中期4か年計画事業も含めたスケジュールの練り直しやコロナ禍にあった事業手法の採用など徹底した歳出抑制とともに、様々な手法による歳入確保に取り組むことにより、昨年度の金額・件数を大きく上回る見直しを行いました。

事業見直し効果額・件数

	令和3年度	令和2年度
効果額	159億円	111億円
件数	1,280件	1,045件

コロナ対策で、追加で市債を活用します

横浜市では、将来世代に過度な負担を先送りしないよう、中期4か年計画で、市債に関する財政目標^{*1}を設定し、適切に管理してきました。しかし、感染症の影響による市税等の大幅な減少に対応するため、財政目標を変更^{*2}し、国の財政措置として認められている赤字地方債について、従前の計画値を超えて活用することにしました。(令和2年度195億円、令和3年度500億円)

市債の活用額と内訳 (億円)

	令和2年度 当初予算	令和2年度 補正後	令和3年度 当初予算
市債活用額	1,267	1,545	1,718
財政目標で 設定した市債	1,267	1,350	1,218
さらなる赤字 地方債(コロナ対策)	0	195	500

※1 「横浜方式のプライマリーバランス(以下横浜方式PB)の4か年通期での均衡確保」[令和3年度末の一般会計が対応する借入金残高を平成29年度末残高以下]などを財政目標として設定

※2 横浜方式PB:さらなる赤字地方債(コロナ対策)を除き、4か年通期での均衡確保
一般会計が対応する借入金残高:さらなる赤字地方債(コロナ対策)を除き、平成29年度末残高の水準以下

新型コロナウイルス感染症 くらし・経済対策

総額**2,405億円**
(ほか令和2年度2月
補正238億円)

※主な取組を以下に紹介しています。このほかの取組については、ウェブページをご確認ください。



横浜市 くらし・経済

検索

I 市民と医療を守る

医療提供体制、救急医療体制の確保 317億500万円

- 新型コロナウイルスワクチン接種の実施
- 〈ワクチン接種体制の確保(令和2年度2月補正 16億300万円)〉
- 検査費自己負担分の助成、簡易検体採取所の設置・運営
- 疫学調査チーム「Y-AEIT」、感染症・医療調整本部「Y-CERT」の運営
- 入院患者受け入れ医療機関への支援金の支給
- 患者受入体制の確保に必要な施設整備費の助成
- 認知症高齢者等入院受け入れ支援金の支給
- 保護者等の感染により養育者不在となった児童の一時保護

福祉施設等の感染防止、継続運営に向けた支援 36億1,500万円

- 福祉施設の感染症対策や陽性者発生時の対応にかかる経費の助成

II 横浜経済と市民生活を守る

市民生活への支援 27億100万円

- 住居確保給付金の支給、住宅セーフティネット事業(家賃減額補助上限額の引き上げを継続)
- 妊婦の分娩前PCR検査費の補助、オンライン母子保健指導及び育児等支援サービスの提供
- ひとり親世帯に対するフードバンクを活用した食品提供

雇用機会の創出・就職支援 7億8,000万円

- 職を失った方などを対象とした緊急雇用の創出、長期的雇用に向けたWEB 合同就職面接会の開催

中小企業・小規模事業者等への支援 1,972億5,600万円

- コロナ禍での事業継続や新たな事業展開に向けた設備投資・販路開拓の経費を補助
- 資金繰り支援として、リーマンショック時(平成20年度)の実績を上回る2,300億円の融資枠を確保

商店街支援 1億4,900万円

- 商店街が消費喚起策として行うプレミアム付商品券の発行を支援
- 商店街会員によるプロジェクトを立ち上げ、ウィズコロナ社会における商店街活性化策を検討

文化芸術支援 1億900万円

- 市内の文化施設で行う文化芸術事業に対し、感染症対策経費や会場費などについて支援金を給付

観光・MICE支援 2億5,000万円

- 会場とオンラインを併用したハイブリッド形式等の新たな開催形態に対応したMICE開催を支援
- 市内観光事業者を支援するための着地型旅行商品の販売や市内宿泊促進プロモーションの実施

III 新たな日常に取り組む

ギガ GIGAスクール構想の推進 26億8,500万円

- 「1人1台端末」を円滑に推進するためのICT支援員の派遣、クラウドサービスの活用に向けた教員向けの研修実施、ネットワーク環境等の保守・運用

行政サービスのデジタル化の推進 3億4,900万円

- 電子決済等に対応した次期電子申請・届出システムの導入
- 国民健康保険料の納付におけるキャッシュレス決済の導入に向けたシステムの改修

飲酒を伴う宴会・長時間の 飲食時のリスクについて

春になり、歓送迎会や懇親会、お花見などの季節を迎えますが、飲酒を伴う宴会や大人数での飲食、長時間に及ぶ飲食の場では、感染リスクが高まりますので、右の項目に注意してください。



- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる
- 敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる
- 回し飲みや箸などの共用は感染のリスクが高まる
- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる
- 車や公共交通機関を使用して移動する際の車中でもマスクを着用し、会話は控えめに

東日本大震災から10年 今一度見直す、災害への備え

多くの被害をもたらした東日本大震災から10年が経過します。東日本大震災の教訓を基に制定した「よこはま地震防災市民憲章」では、私たち一人ひとりのできる日頃の備えなどについてまとめています。いつ起こるかわからない災害への備えを、この機会に見直してみましょう。

ご自宅の備えは十分ですか？

災害発生直後は食料や日用品の購入が難しくなるので、いざという時のために、日頃から備蓄しておきましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下では、自宅での安全を確保できる場合には、在宅避難を検討していただくことが大切です。

災害時に必要なもの

- 体温計やマスクなどの衛生物品
- 飲料水(1人3日分で9Lは必要)
- 食料品(食品アレルギーのある方は、自分に適したものを備蓄しましょう)
- トイレパック(1人3日分で15個)
- 懐中電灯・ランタン
- 携帯ラジオ
- モバイルバッテリー
- 貴重品(現金、預貯金通帳、健康保険証、マイナンバーカード)
- その他、各自が生活に必要な物品など



家族構成によって必要なものは異なります

乳幼児のいる家庭

ミルク(液体ミルクなど)、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、おしり拭き、着替え、ベビー毛布、おんぶひも、おもちゃなど



妊婦のいる家庭

母子健康手帳、さらし、新生児用品など

要介護者のいる家庭

着替え、おむつ、障害者手帳、補助具等の予備など



【感染症対策を踏まえた避難の際の注意点】

- 新型コロナウイルス感染症予防のために行う、手洗いやマスクの着用などは、自分だけではなく周りの人の命も守る大切な行動です。感染症対策として、体温計やマスクなどの衛生物品の準備もお願いします。
- 本市の避難所(地域防災拠点)での感染症対策の考え方は、ウェブページに掲載の「新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域防災拠点の開設・運営のポイント」をご覧ください。

[横浜市 避難所 コロナ](#) [検索](#)

令和3年度末までに市内190か所に 防災スピーカーを設置します

災害時の情報伝達手段のさらなる充実のため、「防災スピーカー」の設置を進めています。令和元年度から3年度末までの間に計190か所の設置を予定しています。各年度に設置した防災スピーカーは、翌年度の4月1日から運用を開始します。



【放送内容】

自動放送 (Jアラート)

国民保護情報、緊急地震速報(震度5弱以上)、大津波警報、津波警報、津波注意報、噴火特別警報、気象特別警報、噴火速報

手動放送

避難勧告、避難指示など本市からの緊急情報

設置場所などの詳細はウェブページを確認してください。

[横浜市 防災スピーカー](#) [検索](#)

【問合せ】記事全般について 総務局地域防災課 ☎671-3456 ☎641-1677
防災スピーカーについて 総務局緊急対策課 ☎671-3458 ☎641-1677

よこはまシニア通信

～高齢者が主役の健康と福祉の祭典～

全国健康福祉祭(ねんりんピック岐阜2021)



【日程】10月30日(土)～11月2日(火)

◆「全国健康福祉祭」とは

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の人を中心に、あらゆる世代が楽しみ、交流を深めることができる健康と福祉の総合的な祭典です。

選手としての参加以外にもふれあい広場など、誰でも楽しめるイベントが数多く開催されます。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止・延期となる可能性があります。

◆本市参加予定競技種目

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、サッカー、ソフトバレーボール、ウォークラリー、太極拳、ダンススポーツ、囲碁、将棋、健康マージャン、ターゲット・バードゴルフ、ラグビーフットボール/計19種目

● 種目ごとに代表選手を決める選考会があります。

※一部選考が終了または地区予選が開始している種目があります。

● 市の代表は、大会参加費の一部補助があります。



▲総合開会式の様子(2019年和歌山大会)

2022年は 神奈川県で開催されます

【日程】2022年11月12日(土)～15日(火)

県内で全32種目の交流大会とさまざまなイベントが開催されます。本市ではテニスとサッカーの交流大会が開催されます。



【問合せ】健康福祉局高齢健康福祉課 ☎671-3920 ☎550-3613

市民意見募集
依存症対策地域支援計画(素案)
 資料の閲覧・配布は期間中、市役所市民情報センター、区役所広報相談係、問合せ先で。☎からも可
 ☎3月8日～4月6日
 健康福祉局精神保健福祉課(☎662-3554☎662-3525)

横浜水缶の製造・販売受付は2月末で終了しました
 水道局お客さまサービスセンター(☎847-6262☎848-4281)

施設

横浜能楽堂
 ☎263-3055☎263-3031
横浜能
 狂言「見物左衛門 深草祭」、能「巴」
 ☎6月5日(土)14時～16時
 ¥3,500円～4,500円、3月13日12時から☎か☎で

にぎわい座
 ☎231-2515☎231-4545
三遊亭円楽独演会
 ☎5月10日(月)14時～16時
 ¥3,200円、4月1日から☎か☎で

男女共同参画センター横浜
 ☎862-5052☎865-4671
公募型男女共同参画事業募集
 3人以上のグループによる企画、選考。詳細は3月22日から☎で
 ☎4月24日まで

男女共同参画センター横浜南
 ☎714-5911☎714-5912
ガールズ編しごと準備講座
 15～39歳のシングル女性、抽選15人。詳細は☎で
 ☎5月11日(火)～6月15日(火)の10時15分～12時15分、全11回
 ¥300円

☎4月23日まで
 ▷ **説明会** 4月9日(金)14時。申込みは3月11日から☎か☎で

令和3年度 個人市民税・県民税の申告期限を4月15日まで延長しました

3月16日以降の申告は当初の納税通知書・税額通知書には反映されません。医療費控除の所得税還付申告の区役所受付は3月15日まで。
 財政局税務課(☎671-2253☎641-2775)

病院・診療所にかかったときの疑問や困り事は 横浜市医療安全相談窓口にご相談してください

このような疑問や困り事はありませんか？

- 医師に聞きたいことはあるが、どのように質問したらよいか
- 医療機関の職員の発言や対応に疑問がある
- 医療のことで、どこに問い合わせたらいいかわからない

医療安全相談窓口では、医療機関とのコミュニケーションや対応方法について、相談員が話を聞き、中立的な立場からの助言や、必要に応じて医療機関への連絡や情報提供をしています。また、医療機関の検索方法や、医療費や法律相談などの専門的な内容に関する専門部署や関係機関を紹介します。

相談前の注意事項
 診断や治療内容といった医学的判断や、診療行為の是非(医療過誤など)はお答えできません。また、医療機関との仲介や調停・調査なども行っていません。

横浜市医療安全相談窓口 [検索](#)

横浜市医療安全相談窓口

【専用ダイヤル】
 ☎671-3500 ☎663-7327
【Eメール】
 kf-soudan@city.yokohama.jp
【受付日時】
 月～金曜 8時45分～17時15分(祝休日を除く)

※市内の医療機関が対象です。
 ※原則、電話相談ですが、面談での相談にも対応します。面談を希望する場合は横浜市医療安全相談窓口へ事前に電話で予約してください。

【問合せ】健康福祉局医療安全課 ☎671-3654 ☎663-7327

男女共同参画貢献表彰 令和2年度受賞者が決定

【概要】(各賞50音順) **男女共同参画貢献表彰** [検索](#)

功労大賞	いわき たかこ 岩城 孝子さん	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 副会長	長年にわたり不動産業界における女性参画や働きやすい職場づくりに取り組む一方、市域のまちづくりへの協力、被災地支援、放課後キッズクラブ運営や民生委員・児童委員を務めるなど地域貢献へも幅広く尽力されています。
推進賞	こいずみ あけみ 小泉 暁美さん	NPO法人 神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク(View-Net 神奈川)代表	視覚障害者である女性当事者の視点から、障害者の差別解消や理解啓発に関わる活動を長年継続し、横浜市福祉のまちづくり推進会議の委員としても福祉のまちづくりに尽力されています。
	いりょうほうじんよこはま みらい 医療法人横浜未来ヘルスケアシステム		実業団スポーツ活動を通じて、女性スポーツの振興に取り組み、女性ラグビーチームである[YOKOHAMA TKM]は小学生向けのラグビー教室や清掃活動などの地域貢献活動にも尽力されています。

【問合せ】政策局男女共同参画推進課 ☎671-2017 ☎663-3431

市立中学校で4月から給食が始まります

4月から市立中学校*で中学校給食(デリバリー型)が始まります。学校給食法にのっとり、安全・安心で質の高い給食を民間調理施設で調理し、ランチボックスに盛り付けて提供します。中学校給食注文サイトやアプリで、注文を受け付けています。是非ご利用ください。

なお、これまでと同様に家庭弁当などを選ぶこともできます。
 ※中学校には、義務教育学校(後期課程)、市立高校附属中学校を含みます。
 詳しくはウェブページを確認してください。

[横浜市 中学校給食](#) [検索](#)

アプリからの注文が便利です

STEP 1 **利用登録(無料)** スマートフォンにアプリをダウンロードし、利用者登録をします。

STEP 2 **注文** アプリにログインして注文します。注文方法は3種類あります。

注文方法	定期注文(一括注文)	一度注文すると、給食がある全ての日に、毎月自動で注文できます。
	カレンダーから注文	必要な日をカレンダーから選んで注文します。
	当日注文	給食を食べる日の前日15時から当日7時30分まで注文できます。

STEP 3 **給食の受取** 昼食の準備時間に、学校で指定された場所で受け取ります。注文状況はアプリで確認できます。

人気の献立の試食レポート記事はこちら

[広報よこはま Plus](#) [検索](#)

【問合せ】教育委員会事務局健康教育課 ☎671-4136 ☎681-1456

春の引っ越しシーズンの 区戸籍課引っ越し窓口の混雑緩和に ご協力をお願いします

👤👤👤 の日は大変混雑し、2時間以上お待たせする場合があります。また、昼前後の時間帯は特に混雑します。

区役所戸籍課 受付時間 月～金曜(祝・休日除く) 8時45分～17時
第2・4土曜 9時～12時

戸籍課 混雑予測カレンダー	月	火	水	木	金	土	
	3月	8	9	10	11	12	13
		15	16	17	18	19	20
		22	23	24	25	26	27
		29	30	31	1	2	3
	4月	5	6	7	8	9	10
	👤 やや混雑 👤👤 混雑 👤👤👤 大変混雑 🟡 1年で最も混雑						

※当日の天候などにより、実際の窓口の状況と異なる場合があります。

※駐車場(有料)も大変混雑します。来庁の際は公共交通機関をご利用ください。

戸籍課窓口でのマイナンバーカードの受け取りについては、予約制の区もあるため、左のカレンダーの混雑予想とは異なります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、転入届などは、現在、引っ越し後14日を過ぎても手続きができます。他の手続きに影響がある場合がありますので手続きの際は、必ずウェブサイトなどで注意点を確認してください。

転出届はオンラインや郵送でも手続きできます

マイナンバーカードを
所有している人



スマートフォンでオンライン
手続きができます。

マイナンバーカードを
所有していない人



郵送での申請も可能です。

転出届は事前に提出できますので、転出日が決まり次第、👤👤👤 の日を避けて早めに提出してください。

※住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明書の取得は、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスがスムーズです。

転入・転出手続などの詳細について

パソコン・スマートフォンを利用している人はこちらから

横浜市 春の引っ越し

検索



※パソコン・スマートフォンを利用していない人は、市コールセンター ☎664-2525 ☎664-2828へ 【担当課】市民局窓口サービス課

マイナンバーカード 臨時申請窓口の開所期間は 3月30日(火)まで

マイナンバーカード臨時申請窓口の開所期間は3月30日(火)までです。3月は区役所が大変混み合いますので、初めてマイナンバーカードを申請する人は、この臨時申請窓口を利用してください。

※この臨時申請窓口は、マイナンバーカードの交付窓口として、5月頃にリニューアルオープンする予定です。

【所在地】西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル15階(横浜駅西口徒歩3分)

【開所時間】月・火・金曜 12時～19時30分
土・日曜 9時～17時

※受付終了時刻は閉所時間の15分前ですが、当日の状況次第で前倒しさせていただく場合があります。

【休業日】水・木曜、3月6日(土)*・7日(日)*・20日(土・祝)・21日(日)

※システムメンテナンスのため臨時休業します。



- 窓口に持参するもの
- ① 通知カード(申請時に回収します)
 - ② 本人確認書類2点(運転免許証と健康保険証など)
 - ③ 住民基本台帳カード(持っている人のみ。申請時に回収します)

持ち物の詳細など、詳しくはウェブページを確認してください。

横浜市 臨時申請窓口 検索

【問合せ】本市マイナンバーカード専用ダイヤル ☎0120-769-706 (月～金曜 8時30分～20時 土・日曜、祝休日、年末年始 9時～17時30分)

新たな劇場シンポジウム 参加者募集～みんなが舞台芸術を楽しむために～

バレエ・オペラなど、本格的な舞台芸術を上演できる新たな劇場の整備を検討しています。新たな劇場は、トップレベルの公演を楽しむだけでなく、舞台芸術を通じて、地域の活性化や次世代の育成にも貢献します。地域の皆さまとつながりを持ちながら、劇場計画をまとめていきます。

今回、障害にかかわらず、みんなが舞台芸術を楽しむという視点から意見交換をします。当日は、会場の皆さまからのメッセージも募集します。

公共交通機関をご利用ください。駐車場は、からだの不自由な方や搬入用の車を優先します。

【日時】3月22日(月) 14時～16時

【会場】フォーラム(男女共同参画センター横浜) 戸塚区上倉田町435-1

【内容】出演者による意見交換、関連動画の上映など

※手話通訳、要約筆記あり

【出演者】日浦美智江さん(社会福祉法人 訪問の家 顧問)

近藤良平さん(コンドルズ主宰、振付家、ダンサー) ほか

【定員】先着100人 【参加費】無料

【申込方法】3月11日(木)10時からウェブページとファクス(必要事項とファクス番号、車いす席・要約筆記席の希望を記入)で受付

【FAX】661-0604

※多機能トイレ等あり ※介助者も要申込み

※当日は、広報用の撮影及び後日ウェブページで公開する動画の撮影を行います。

参加申込方法の詳細や新たな劇場の最新の検討状況は、ウェブページで確認できます。

横浜 新たな劇場

検索



【問合せ】政策局芸術創造課 ☎671-4198 ☎550-3608

横浜IRに関するお知らせ 横浜特定複合観光施設設置運営事業 設置運営事業予定者の公募を開始しました

本市における特定複合観光施設区域(以下「IR区域」)の整備の意義及び目標、本事業を実施する上で必要となる要件や設置運営事業予定者の選定方法など、IR区域の整備の実現に関する方針を実施方針としてまとめました。この方針の趣旨を踏まえ、国に共同で申請を行い、IR施設の設置・運営を行おうとする民間事業者の公募(RFP)を開始しました。

▶実施方針について

[横浜IR実施方針](#) [検索](#)



▶募集要項などについて

[横浜IR募集要項](#) [検索](#)



※実施方針は、市ウェブサイト、区役所、市民情報センターで閲覧することができます。閲覧場所で冊子を印刷してのお渡しはできません。

公募スケジュール

時期	内容
5月17日(月)まで	資格審査書類の受付期間
6月1日(火) ～6月11日(金)	提案審査書類の受付期間
夏頃	設置運営事業予定者の選定

IR事業の想定スケジュール

時期	内容
2021年 秋～冬頃	区域整備計画の作成 公聴会の実施、公安委員会・神奈川県 の同意、協議会での協議
～2022年 4月	市議会の議決を経て、区域整備計画の 認定申請
2022年 5月以降	区域整備計画の認定(国) 実施協定の締結、設置運営事業の開始
2020年代後半	IR開業

※スケジュールは変更となる場合があります。

「横浜IRを考えるシンポジウム」 昨年12月に開催した「横浜IRを考えるシンポジウム」を
YouTubeで配信中 YouTube 横浜市公式チャンネルにて配信しています。

[横浜IRを考えるシンポジウム](#) [検索](#)



【問合せ】都市整備局 IR推進課 ☎671-4135 ☎550-3869

申請書などへの押印・署名を順次廃止していきます

窓口や郵送での手続の際に本市に提出する申請書などのうち、本市が独自に定めているものについて、押印・署名を順次廃止していきます。

なお、国の法令等により押印や署名が求められている手続については、国の法令等の改正状況に合わせた対応を行います。

対象となる手続、廃止時期などの詳細は、ウェブページから確認してください。

[横浜市 押印・署名見直し](#) [検索](#)

廃止後の申請書などへの記入は「記名のみ」となります

- 記名とは、印刷やゴム印・スタンプによるもののほか、自筆も含まれます。
- 様式に「印」の記載がある場合でも、そのまま利用できます。

注意事項

- 押印や署名の廃止時期は手続ごとにそれぞれ異なります。
 - 押印や署名が今後も必要となる手続があります。
- ※個別の手続については、担当部署へ確認してください。

【問合せ】総務局行政・情報マネジメント課 ☎671-4325 ☎664-5917

新しい生活様式で 困っている人がいます

視覚に障害がある人は、スーパーのレジ待ちなどの行列で、足元のマークが見えずうまくソーシャルディスタンスを取れないことがあります。

聴覚に障害があり、くちびるの動きを見て意思疎通をとっている人は、相手がマスクを着用していると、上手くコミュニケーションを取れないことがあります。また、障害などが理由でマスクができない人、突然声が出てしまう人、不安を敏感に感じる人などもあります。

困っている様子の人には、「何か困っていることはありませんか？」などとお声がけをお願いします。

【問合せ】障害者社会参加推進センター ☎475-2060 ☎475-2064



3月27日から開催 ガーデンネックレス横浜2021

みなとエリア(6月13日まで)や里山ガーデン(5月9日まで)など、市内各地で季節の花々を楽しめます。



[ガーデンネックレス横浜](#) [検索](#)

【問合せ】NTTハローダイヤル ☎050-5548-8686 ☎224-6627
(6月14日まで9時～20時)